

事務事業名	母子生活支援施設入所事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	終了	
H27担当課等名	子育て支援課		H27係等名	家庭係		H26係等名	家庭係				
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり								
	施策	36	生活困難者の自立及び支援								
目的	対象(誰・何を)	やむを得ない事由のある母子(配偶者からの暴力・DV)				対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	安心して暮らせる自立を支援する					DV関係相談件数		16		
	向上させたい上位施策の成果指標	母子家庭の自立支援した数									
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	安心して暮らせるようになった入所数			1	0	1	1			
	成果指標	自立して退所した数(世帯)			1	0	1	1			
	定性目標										
事業概要	<p>1 市外の母子生活支援施設への入所支援</p> <p>2 DV被害者が暴力を振るう配偶者等から避難し安心して生活ができるよう、母子生活支援施設への避難入所に対し支援を行なう。</p> <p>3 母子生活支援施設は、平成16年改正DV法で一時保護施設として位置づけられ、DV被害者の生活基盤づくりや自立支援を行なう施設となる。</p>										
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	<p>1 DV等の状況によって、飯田市外の母子生活支援施設へ被害者を措置入所。</p> <p>2 措置先の施設の入所措置費を負担</p> <p>3 入所者が早期に自立できるよう、入所先施設と連携して指導</p> <p>4 平成26年度は措置入所の実績なし</p>				入所数 退所数 年度末在籍数			0件 0件 0世帯			
	事業コスト				25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足		
	事業費計(千円)①				825	3,000	0	3,000			
	国庫支出金				407	1,500	0	1,500			
県支出金				206	750	0	750				
起債											
その他											
一般財源				212	750		750				
人件費計(千円)②				358		0					
正規職員所要時間				100		0					
臨時職員所要時間											
総事業費①+②				1,183	3,000	0	3,000				
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成24年度は対象者が1件であった。平成25,26年度の保護の実施はなかった。保護を必要とする相談者にいた場合、相談者に寄り添い、1日も早い自立を支援していく事が大切である。										
改革改善の考え方	①問題点	DV等被害者を措置する必要があるか否かを判断することが難しい。									
	②改革提案	DV等被害者を措置する前には、必ず警察に相談してもらい、警察と連携をとって実施する。また、他の市町村にある母子生活支援施設との日常的な情報交換と、より緊密な連携体制を確立しておく。									